

NPOのチカラこぶ

NPOとは

「NPO (Non Profit Organization)」とは、様々な社会貢献活動を行い、団体の構成員に対し収益を分配することを目的としない団体の総称です。したがって、収益を目的とする事業を行うこと自体は認められますが、事業で得た収益は、様々な社会貢献活動に充てることになります。

NPOは、様々な分野（福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など）で、社会の多様化したニーズに応える重要な役割を果たすことが期待されています。

本パンフレットでは、子どもたちに関連する10の団体をご紹介します。どんなNPOがあって、どんな活動をしているか、どんな特長【チカラこぶ】があるのか。社会貢献のために活動するNPOのことを知り、まちづくりや支援の輪を大きくみんなで広げていきましょう。

わたしたちとNPO

活用する

支援する

参加する

市民とNPOとの関わり方は、その活動内容に合わせて活用する、その活動を寄付などで支援する、その団体の活動にスタッフまたはボランティアで参加する、などがあります。



CONTENTS

特定非営利活動法人 E-LINK / 特定非営利活動法人 子育て応援かざぐるま	2P
特定非営利活動法人 こども共育サポートセンター / 特定非営利活動法人 子どもの未来・にじ色プレイス	3P
特定非営利活動法人 子どもシェルターレラピリカ / さっぽろ冒険遊びの会	4P
特定非営利活動法人 ねっこぼっこのいえ / 特定非営利活動法人 ハタモク北海道	5P
特定非営利活動法人 はる / 勇者の会	6P

※新型コロナウイルスの感染拡大等で活動内容が変更となる場合がありますので、ご注意ください。

※五十音順

特定非営利活動法人 E-LINK

札幌市中央区南2条東2丁目7-3
ビルセススクエア大通2階
☎ 080-9569-2359

QRコード
ホームページはこちら



子ども達が初めて触れる価値観に出会えた寺子屋プロジェクト!

活動内容

チカラこぶポイント

近隣のお寺で 寺子屋プロジェクト

近隣の北海寺の賛同を得て始めた、寺子屋プロジェクト。毎週木曜日、小学4年生以上の子ども達が集まり、地域の様々な世代、業種、価値観の人と遊び、話をして交流を深めています。

子どもを地域に世界に、多世代にツナゲル

子どもの頃に大人と遊んだ思い出、教職課程の学生時代に世界の文化や人々に出会った旅。次の世代を担う子ども達にも、様々な世界や世代に触れ、将来の選択肢や夢につなげてもらいたいと、海外からの多様な旅行者で賑わう、札幌市中央区のゲストハウスの一室で学童保育「アドベンチャークラブ札幌」、フリースクール「LIKEPLUS」を開始。

現在の創成東エリアに移転後は、地域の飲食店、事業者や寺院とのつながりを構築。また親子のプレイパーク、気軽に本が借りられるまちなかライブラリーなど、「ツナガル」をキーワードに事業を展開しています。



子ども達と地域とのつながりを広げています

壁一面にここで子ども達とつながった大人達の笑顔が



理事長 日向 洋喜さん

QRコード
動画でもメッセージ配信中

特定非営利活動法人 子育て応援 かざぐるま

QRコード
ホームページはこちら



活動内容

チカラこぶポイント

動画へのQRコード付き「子育て応援ブック」

日々悩みながら子育てに奮闘している親たち、それを支える子育て支援者や保育者たちに向けて、小児科医師や発達心理学者の協力のもと、子どもの心身の発達とかかわり方についてまとめました。応援ブックをテキストとして支援者向けの解説&活用法研修も開催しています。詳しくはHPでご確認を。<http://kazaguruma.boo.jp/>

子どもの育ちを真ん中にみんなで育ち合う。

1986年に女性の社会進出を支える目的で設立し、2005年にNPO法人化。2009年に親子の孤立を防ぎたいと中央区円山の麓に「子育て拠点 てんてん」を開設。

親と一緒に子育てする仲間と、子どもと一緒に育ち合う友だちと出会う子育てひろばを週5回開催。地域の親子の子育ての拠り所として、利用者には「第二の実家」と称されています。

てんてんでは円山原生林の自然を活用した2歳児の森のようちえんの活動や預かり保育も行っています。



札幌市中央区南3条西28丁目1-20 第3睦マンション1F
☎ 011-676-3387

QRコード
動画でもメッセージ配信中

代表理事 山田 智子さん